

ほたるの里だより

八千代市ほたるの里づくり実行委員会 第71号 2023年6月



ほたるの里の花（初夏）



- ①ウツギ ②イボタノキ ③スイカズラ ④アヤメ ⑤キショウブ ⑥ヒメジョオン
⑦ムラサキツメクサ ⑧シロツメクサ ⑨イモカタバミ ⑩オオニワゼキショウ ⑪ニワゼキショウ

※この里だよりは 令和5年度 ちば環境再生基金助成金（県民の活動）を頂き作成しました。

第26回総会報告

日時：2023年4月8日（土）9：30～10：30

場所：やちよ農業交流センター第1・2研修室

会長挨拶 金室 彰

本日は、八千代市ほたるの里づくり実行委員会第26回総会にご参加いただき、ありがとうございます。また、日頃、ほたるの里へのご理解とご支援をいただき、感謝申し上げます。

おかげさまで、26年目の活動に入ります。

昨年度は、ほたるの里がつくられ25年目を迎え、「ほたるの里25年の集い」を今年の3月に開催しました。長年の皆様のご支援、ご協力をいただきほたるの里も当初よりずいぶん生き物がすめる環境ができました。同時に整備作業や調査を通して、植物・昆虫・ホタルなどの生態についても学ぶことができました。

近年の里の作業も、TOTO（株）さんなどの協力を得ながら、ホタルメイトの仲間と楽しく活動しています。また若い年代のホタルメイトも加わり、和気あいあいと活動しています。



主に水辺の生き物がすめる環境づくりを試行錯誤しながら活動しています。また、子どもたちと一緒に里での体験を通して、次世代へとつながることを願っています。

今年こそハイケボタルは自生できたかな？ などドキドキ、ワクワクしながら活動するのも楽しみです。今年もほたるの里へのご支援などをよろしくお願いたします。

島田谷津・桑納地区ウォーキングに参加して 日時：2023年4月8日（土）

ホタルメイト 桐沢 凜

4月8日の総会后、島田谷津・桑納地区のウォーキングに参加しました。

やちよ農業交流センターを出てから皆思い思いに歩いていたので、私も私のペースで見たいものや気になるものを見ながら歩いていました。現在、職業上植物に触れる機会が多いので樹木を中心に見てみました。

子どものころは植物にあまり興味がなかったのですがゆっくり歩いてみると、この小さいエリアにも自然に入ってきたであろう植物も、人がいるからこそあるのかと思える植物もあり、私の中で新たな発見がたくさんありました。特に、コースで通った神社の樹木は興味深かったです。タブノキやクスノキ、という樹木を見かけましたがこれは元々あったものというより神社や寺によく植えられていたものです。常緑樹で大きく成長しており、その大きさから八千代の歴史を感じるよ

うでした。そんな大きなタブノキと比べるととても小さいのですが、アオキという樹木が多数自生しています。この樹木は鳥類によって種子を運ばれると考えられており、成長にあまり日光を必要としません。大きいタブノキがあることで他の植物が十分な光を得られない環境でも生きていくことができます。大きな樹木がある神社を生活の場に行っている鳥が、ほかの場所で食べたアオキをここに落ととしているのかもしれない。植物と生き物のつながりを感じながら小さなアオキを見つけていました。

少し植物のことを調べると、人間が生活しているすぐ近くに生き物とのつながりを感じられるようになります。身近な植物や生き物のつながりに興味を持ち、何気ないところに新たな発見を見つけてみませんか。

月 日（曜 日）	時 間	月 日（曜 日）	時 間
令和5年 4月15日（土）	9:00～11:00	10月14日（土）	9:00～11:00
5月13日（土）	9:00～11:00	11月11日（土）	9:30～11:30
6月10日（土）	9:00～11:00	12月9日（土）	9:30～11:30
7月8日（土）	9:00～11:00	令和6年 1月13日（土）	9:30～11:30
8月12日（土）	9:00～11:00	2月10日（土）	9:30～11:30
9月9日（土）	9:00～11:00	3月9日（土）	9:30～11:30

春の探検隊・昆虫教室 ・ ・ 鱗粉転写体験しました！

2023年3月18日（土）10:00～12:00 やちよ農業交流センター

参加者：子ども12人 親8人（8家族）スタッフ7人 講師：山崎保正氏

はじめに、チョウの鱗粉転写は根気のいる作業だ。私は初めてチョウの鱗粉転写にチャレンジしてみたが、か弱い性格だといつまで経っても完成しないと思いました。

ろうそくを白い台紙に塗ることから始まります。これをしっかり塗らないと綺麗な転写にならないので、ろうそくを隙間なく厚く塗ります。イメージとしては園児がクレヨンでお絵描きするようにしっかり厚く塗ることが大切です。

次にろうそくを塗った台紙を半分に谷折り、開き折り目に合わせて胴体を外したチョウの前翅、後翅を一枚ずつ置き、再度谷折りにします。

そして・・・ここからが本番です。台紙に挟んだチョウの翅を直径2cm位の円柱でゴシゴシして鱗粉を転写します。最初はチョウの翅を壊すと駄目と思い、やさしくやさしくしていましたが、もっと強くやればいいよと言われたので、力を入れてみました。すると、バリバリバリ！チョウの翅が粉々になる感触が手に伝わってきます。少しいたたまれない気持ちになりますが、綺麗に転写するために仕方ありません。暫くこすり続けると骨せんべいを食べているかのようにバリバリ楽しくなります。

転写作業が終わると、台紙を開き、チョウの翅をピンセットで剥がします。

ホタルメイト 板橋 忠生



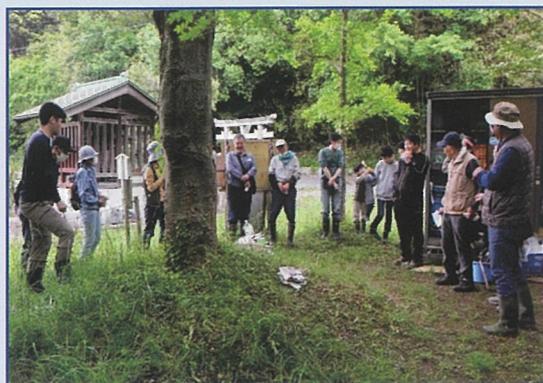
結構力を入れてこすったため、翅の殆どがボロボロになり簡単に剥がれます。しかし、前縁脈や亜前縁脈、中室、中脈、肘脈、臀脈などの翅の一部がしっかり圧着されていてなかなか取れませんでした。

翅を取り終わったら、転写された翅の間にチョウの胴体を描くのですが、これが一番難しかったです。子どもたちに交じって作ったのですが、子どもたちはよく観察して上手に描いています。私は・・・最後にラミネートをして結局仕上がったのは一番最後でした。

こんな簡単にチョウの翅の鱗粉を転写することができると知り、とても楽しかったです。鱗粉転写はどんなチョウがいたのか記録を残す良い方法だと感じました。

里の整備作業（5月）

15 陸の豊かさも
守ろう



（5月）参加者自己紹介



（5月）草刈り



タケカレハガ幼虫

里からのお知らせ・・・

◆ほたるの里で考えてみよう SDGs・ESD ってなんだろう ～私たちがつくる里のミライ～

持続可能な社会を作るために、私たちができることを、楽しく体験・学びます。

開催日 : 7月22日(土)9:00~11:30
場所 : 八千代市ほたるの里(米本4816)
募集人数 : 小学生以上の親子 先着20人(10組程)
参加費 : 大人200円 子ども100円
申し込み : 7/3(月)~7/13(木)
申し込み先 : 八千代市環境保全課環境政策室 Tel:047-421-6767



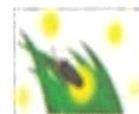
◆おやこ生き物探検隊 ～夏の夜～

夜の生き物、どんな生き物に出会えるのかな？

開催日 : 7月23日(日) 18:30~20:30
場所 : 八千代市ほたるの里(米本4816) 集合:ふるさとステーション(18:30)
募集人数:小学生以上の親子 先着30人(15組程)
参加費 : 大人200円, 子ども100円 申し込み:7/3(月)~7/13(木)
申し込み先:八千代市環境保全課環境政策室 Tel:047-421-6767

◆ほたるの里(ハイケボタル飛翔調査)がはじまります

調査期間:6月19日~7月31日 調査時間:19:00~20:30
ほたるの里の役員が調査していますので声掛けをお願いします。



◆ほたるの里だより第70号掲載修正のお知らせ

写真から見るほたるの里25年間の生き物(水辺の生き物・鳥)
ミズカマキリ(誤)⇒タイコウチ(正)



[編集後記]

2023年度総会を終えて、いよいよ本格的な活動となります。落ち着いたようなコロナですが、安全第一で楽しく活動していきましょう。里・里の周りの自然・探検・発見・・・いろいろと楽しみです!(広報部)

[ほたるの里 連絡先]

八千代市ほたるの里づくり実行委員会事務局
〒276-8501 八千代市大和田新田312-5 八千代市環境政策室内
Tel:047-421-6767
E-mail:kankyoku1@city.yachiyo.chiba.jp
HP:<https://www.city.yachiyo.lg.jp/soshiki/40/3728.html>
【編集】広報部会・事務局